

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1 年	2	選択
担当教員			
金 弘錫			
LBA（基礎科目）	LG（語学・言語学）	106（基礎・入門科目）	

授業のねらい（概要）	本授業は初めて韓国語教育を受ける学習者を対象に、基礎韓国語教育を通じて韓国語会話と韓国の文化についての知識の習得や教養を深め、広く深い教養とコミュニケーション能力を身に付けることが目的である。そこで、本授業では各種メディアを活用し、初級会話に必要な発音や文法及び基本語彙、簡単な文型などを学ぶこととする。		
授業計画	第1回	【遠隔】ハングルについて/韓国語の系統と特徴、ハングルの仕組み 予習（時間）：韓国語の仕組みと韓国語の系統と特徴、仕組みなどを調べてみる（90分）。 復習（時間）：韓国語の仕組み、ハングル文字の成り立ちを復習する（90分）。	
	第2回	【遠隔】子音Ⅰ/基本子音字14文字 予習（時間）：基本反切表の子音字14文字を予習すること（90分）。 復習（時間）：基本子音字14文字を復習すること（90分）。	
	第3回	【遠隔】子音Ⅱ/合成子音字5文字 予習（時間）：合成子音字5文字（濃音）の発音練習と書き順を調べる（90分）。 復習（時間）：濃音の発音と書き順を覚える（90分）。	
	第4回	【遠隔】母音Ⅰ（基本母音）/基本母音字10文字 予習（時間）：反切表の基本母音字の10文字の発音と書き順を練習する（90分）。 復習（時間）：反切表の基本母音字10文字の組み合わせを理解し、書き順と発音を覚える（90分）。	
	第5回	母音Ⅱ（合成母音）/合成母音字11文字 予習（時間）：合成母音（複合母音）11文字の発音と書き順を練習してみる（90分）。 復習（時間）：合成母音（複合母音）11文字の発音と書き順を覚える（90分）。	
	第6回	【課題Ⅰ】文字と発音Ⅰ/子音字＋母音字の組み合わせの理解と書き方 予習（時間）：子音字と母音字の組み合わせその構造を把握してみる（90分）。 復習（時間）：単語練習帳7ページから8ページまでの単語を練習する（90分）。	
	第7回	文字と発音Ⅱ/子音字＋母音字の組み合わせの理解と書き方 予習（時間）：単語練習帳9ページから10ページまで発音を練習すること（90分）。 復習（時間）：単語練習帳9ページから10ページまでの単語を覚える（90分）。	
	第8回	文字と発音Ⅲ/子音字＋母音字の組み合わせの理解と書き方 予習（時間）：単語練習帳11ページから12ページまで発音を練習すること（90分）。 復習（時間）：単語練習帳11ページから12ページまでの単語を覚える（90分）。	
	第9回	【課題Ⅱ】文字と発音Ⅳ（パッチム）/1文字パッチム16字の練習 予習（時間）：1文字のパッチムとして使われている子音字16字を練習すること（90分）。 復習（時間）：1文字のパッチムとして使われている子音字16字の単語を練習すること（90分）。	
	第10回	文字と発音Ⅴ（パッチム）/2文字パッチム11字の練習 予習（時間）：2文字パッチム11字を予習すること（90分）。 復習（時間）：2文字パッチム11字の単語を練習すること（90分）。	
	第11回	助詞（は、が、を、に、て）/基本助詞の練習 予習（時間）：韓国語文法教材4ページと5ページの内容を理解すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材4ページと5ページの内容を覚える（90分）。	
	第12回	【課題Ⅲ】基本表現1（名詞文）/～です、～ですか 予習（時間）：韓国語文法教材1ページを練習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材1ページの会話文を覚える（90分）。	
	第13回	基本表現2（存在詞文）/あります、いますという表現練習 予習（時間）：韓国語文法教材6ページと7ページを練習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材6ページと7ページの会話文を覚える（90分）。	
	第14回	基本表現3（形容詞文）/～は＋形容詞連体形という表現練習 予習（時間）：韓国語文法教材8ページの文章を練習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材8ページの会話文を覚える（90分）。	
	第15回	基本表現4（自動詞文）/～ます、～ますか 予習（時間）：韓国語文法教材9ページの文章を練習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材9ページの会話文を覚える（90分）。	
	第16回	基本表現5（他動詞文）/～を～ます 予習（時間）：韓国語文法教材9ページの文章を練習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材9ページの会話文を覚える（90分）。	
	第17回	基本表現6（平叙文・否定文）/～ます、～ではない 予習（時間）：韓国語文法教材10ページの文章を練習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材10ページの会話文を覚える（90分）。	
	第18回	基本表現7（疑問文・命令文）/～ありますか、～してみなさい 予習（時間）：韓国語文法教材11ページの文章を練習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材11ページの会話文を覚える（90分）。	
	第19回	基本表現8（勧誘文・複文）/～しましょう、～で、～して 予習（時間）：韓国語文法教材11ページの文章を練習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材11ページの会話文を覚える（90分）。	

	第20回 基本表現9（現在形）/～ます、～でいます 予習（時間）：韓国語文法教材1 2ページの文章を練習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材1 2ページの会話文を覚えること（90分）。 第21回 基本表現10（過去形）/～ました、～しました 予習（時間）：韓国語文法教材1 2ページの文章を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語文法教材1 2ページの文章を復習すること（90分）。 第22回 会話（挨拶、自己紹介） 予習（時間）：韓国語会話（応用）教材1ページの会話文を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語会話（応用）教材1ページの会話文を復習すること（90分）。 第23回 会話（空港にて） 予習（時間）：韓国語会話（応用）教材1ページの会話文を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語会話（応用）教材1ページの会話文を復習すること（90分）。 第24回 会話（ホテルにて） 予習（時間）：韓国語会話（応用）教材2ページの会話文を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語会話（応用）教材2ページの会話文を復習すること（90分）。 第25回 会話（乗り物の乗り方） 予習（時間）：韓国語会話（応用）教材3ページの会話文を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語会話（応用）教材3ページの会話文を復習すること（90分）。 第26回 会話（買い物） 予習（時間）：韓国語会話（応用）教材4ページと5ページの会話文を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語会話（応用）教材4ページと5ページの会話文を復習すること（90分）。 第27回 会話（食べ物の注文） 予習（時間）：韓国語会話（応用）教材6ページと7ページの会話文を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語会話（応用）教材6ページと7ページの会話文を復習すること（90分）。 第28回 会話（電話の掛け方） 予習（時間）：韓国語会話（応用）教材8ページの会話文を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語会話（応用）教材8ページの会話文を復習すること（90分）。 第29回 会話（尋ねる） 予習（時間）：韓国語会話（応用）教材9ページの会話文を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語会話（応用）教材9ページの会話文を復習すること（90分）。 第30回 会話（依頼・お願い） 予習（時間）：韓国語会話（応用）教材10ページの会話文を予習すること（90分）。 復習（時間）：韓国語会話（応用）教材10ページの会話文を復習すること（90分）。
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	基礎韓国語会話を通じて韓国の文化についての知識の習得や教養を深め、広く深い教養とコミュニケーション能力を身に付けることが目的である(DP)。
到達目標	①母音字と子音字の発音と書き方を覚え、ある程度の単語を表現できるよう学習する。②ハングルの文法や基本表現を学習し、基本的な対話を理解する。③基本会話文の練習を通じて表現力を広げる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題については、修正点・注意点を赤字で記入の上、返却する。
履修上の注意	講義中、私語により他の受講者に迷惑をかけるものは退室させることもあるので注意すること。
成績評価の方法・基準	定期試験（40％）、授業内で行う小テスト（30％）、学修意欲（30％）の割合で評価する。
教科書	
参考書・教材	【参考書】なし【教材】授業において資料を配布する。
備考	演習科目 【課題Ⅰ】：教材Ⅰのpp. 7-12の演習 【課題Ⅱ】：教材Ⅰのpp. 13-14の演習 【課題Ⅲ】：教材Ⅰのpp. 15-17の演習
教員との連絡方法	Mellyまたはオフィスアワー